

令和6年度事業報告

抑制されていた人々の行動はコロナ禍から復調し、令和6年は訪日外国人旅行者、インバウンド消費とも過去最高を記録したものの、バス事業にあってはコロナ禍前の状況に回復したとは言い難い状況にあった。また、燃料価格は政府の「燃料油価格激変緩和補助金」により高止まりではあるがかろうじて安定していたものの、1月に補助率が0%となり大幅な上昇となった。さらに令和6年4月からの労働時間規制強化は運転者不足を一層深刻なものとし、バス事業はこれまで以上に厳しい経営環境にあった。

岡山県バス協会では、運転者不足や燃料価格高騰への対応として、国・県・市町村等に対して支援や需要喚起に向けた取組みの要望を積極的に行うとともに、運転者確保に向けて、現状把握のための運転者数や免許保有者数の調査をはじめ、岡山県バス協会ホームページへの求人サイト掲載、バス運転体験会や退職予定自衛官を対象とした企業説明会などに積極的に対応した。また、本州四国連絡高速道路株式会社と共に「バスまつり 2025 in 鴻ノ池SA」を開催し、バス事業のPRと利用促進に努めた。

乗合バス事業では、バス停留所の整備やバス利用者へのサービスの向上、行政の協力・自治体の支援を受け定時性確保に向けた渋滞対策や次世代型電動車椅子の利用に対応するための検討など利用者の利便性向上、安全確保に向けた取り組みを行った。

貸切バス事業では、運転者不足の中でも需要に対し適切に対応できるよう、教育委員会及び学校等に対し修学旅行をはじめとした学校行事の平準化に向けた要請を行ったほか、引き続き貸切バス適正化センターの負担金への助成による会員負担軽減などを行った。

安全輸送の確保では、事故防止対策として国土交通省が策定した「事業用自動車総合安全プラン2025」及び日本バス協会が策定した「バス事業における総合安全プラン2025」に基づく施策を中心に積極的に取り組み、最終年である2025年に向けてバス事業の信頼回復と安全安心なバス事業の構築に努めた。

こうした取組みの他、令和6年度事業計画に基づき、安全で安定したバス事業が地域公共交通の重要な役割を果たし、地域の方々の期待に応えられるよう、行政・関係機関と連携して様々な取り組みを実施した。

1. 年度会員数・その他（令和7年4月1日現在）

①会員数

普通会員 70者 (期間中増減 1者減)

②車両数

一般乗合 629両 (期間中 9両増)

一般貸切 612両 (期間中 11両減)

2. 主な会議

(1) 通常会員総会	1回
(2) 理事会（役員会）	3回
(3) 監事会	1回
(4) 各種委員会等	
①財務委員会	1回
②運営委員会	3回
③貸切委員会	5回
④事故防止対策委員会	3回
⑤運輸事業振興助成補助金運用委員会	1回
⑥バスの日記念事業検討部会	1回
⑦岡山駅西口バスセンター運営委員会	2回
⑧岡山市中心市街地の公共交通に関する検討委員会	3回

〈概要〉

(1) 第49回通常会員総会

令和6年6月21日（金） 岡山プラザホテル

【議題】

〔第1号議案〕

令和5年度事業報告(案)及び令和5年度会計報告諸表(案)について

〔第2号議案〕

理事の選任について

〔その他〕

令和6年度事業計画及び令和6年度収支予算について（報告）

(2) 理事会（役員会）

第1回理事会 令和6年5月23日（木）岡山プラザホテル

【議題】

① 総会に付議する議案について

〔第1号議案〕

令和5年度事業報告(案)及び令和5年度会計報告諸表(案)について

〔第2号議案〕

理事の選任について

- ② 職員の採用について
- ③ 常勤役員報酬について
- ④ 令和6年度収支予算案の修正について
- ⑤ 通常会員総会（6月21日開催）の招集について
- ⑥ その他

第2回理事会 令和6年11月14日（木）リーセントカルチャーホテル

【議題】

- ① 令和6年度上期（4月～9月）事業報告について
- ② 自民党県議団への陳情について
- ③ 運転者確保の取組みについて
- ④ その他

第3回理事会 令和7年3月13日（木）岡山プラザホテル

【議題】

- ① 令和7年度事業計画（案）について
- ② 令和7年度収支予算（案）について
- ③ 令和7年度資金調達及び設備投資の見込について
- ④ 外部理事の選任について
- ⑤ 次期役員について
- ⑥ 岡山県におけるバス運転者の状況について
- ⑦ その他

(3) 監事会（監事監査）

令和6年5月15日（水）岡山県バス協会 会議室

【監査内容】

- ・令和5年度職務の執行状況について
- ・令和5年度事業報告について
- ・令和5年度収支決算（計算書類及びその附属明細書等）について

(4) 委員会

① 財務委員会

令和6年6月18日（火）岡山県バス協会 会議室

- ・乗合バス要素別原価報告書集計（山陽ブロック分、岡山県分）

② 運営委員会

第1回（岡山市中心市街地の公共交通に関する検討委員会合同）

令和6年6月25日（火）岡山県バス協会 会議室

- ・退職予定自衛官の活用に向けた自衛隊との連携について
- ・「うらじや」にかかる協賛及び交通規制について
- ・岡山駅東口公共交通案内所の設計変更について
- ・中国バス協会総会について
- ・その他

第2回 令和6年10月21日（月）岡山県バス協会会議室

- ・バス運転体験会＆就職フェアについて
- ・自民党、公明党への政策予算要望について
- ・その他

第3回 令和7年1月21日（火）岡山県バス協会会議室

- ・おかやま愛カード割引の取扱いについて
- ・公共交通の利用促進について（要望）
- ・通学定期の補助について（要望）
- ・岡山駅東口バスターミナルの上屋設置について（要望）
- ・災害協定について
- ・バス運転体験会＆就職フェアについて（報告）
- ・その他

③ 貸切委員会

第1回 令和6年4月23日（火）岡山県バス協会 会議室

- ・貸切車種区分の追加について
- ・貸切バスの運賃・料金の見直しに係る周知について
- ・貸切バスの点呼・点検時間の調査について
- ・貸切小委員会報告
- ・その他

第2回 令和6年7月23日（火）岡山県バス協会 会議室

- ・違法行為（ダンピング）への対応について
- ・旅行業者等に対する手数料について
- ・岡山芸術交流2025における小中学生等の見学について
- ・その他
- ・意見交換

第3回 令和6年10月15日（火）岡山県バス協会 会議室

- ・貸切バス運賃料金及び手数料について
- ・西口バスセンター降車にかかる負担金の取扱いについて

- ・日本バス協会中小貸切専門部会の委員について
- ・持出委員会について
- ・その他

第4回 令和6年12月19日（木）岡山県バス協会 会議室

- ・運輸支局への質問事項について
- ・持出委員会について
- ・貸切小委員会の検討状況について
- ・安全確保の徹底について
- ・その他

第5回 令和7年2月4日（火）～5日（水） 高松市

- ・次回の貸切バス運賃料金の見直しについて
- ・修学旅行等の実施時期の柔軟な検討のお願い
- ・岡山県との災害協定締結について
- ・南海トラフ地震を想定した災害対応訓練について
- ・意見交換
- ・その他

④ 事故防止対策委員会

第1回 令和6年9月4日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・令和6年秋の全国交通安全運動の実施について
- ・令和6年秋の交通安全県民運動について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会専門部会報告について
- ・事故報告について
- ・交差点立哨調査について
- ・令和6年度『バスの環境対策強化期間』の実施について
- ・初任運転者特別教育（e ラーニング）について
- ・その他

第2回 令和6年12月2日（月）岡山県バス協会 会議室

- ・令和6年度年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施について
- ・年末年始の交通事故防止県民運動について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会専門部会の報告について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会総会について
- ・バス添乗調査について
- ・事故報告について
- ・その他

「前照灯の終日点灯」の実施について

年末年始輸送安全総点検ポスターについて

天満屋バスステーションの交通規制の見直しについて

第3回 令和7年3月24日（月）岡山県バス協会 会議室

- ・令和7年春の全国交通安全運動の実施について
- ・令和7年春の交通安全県民運動について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会専門部会報告について
- ・事故報告について
- ・バス添乗調査にかかるチェック項目の見直しについて
- ・その他

「前照灯の終日点灯」の実施について

令和7年度事業（案）について

バス添乗調査結果について

⑤ 運輸事業振興助成補助金運用委員会

令和6年8月8日（木）岡山県バス協会 会議室

- ・令和6年度岡山県運輸事業振興助成補助金の運用について
- ・その他

⑥ バスの日記念事業検討部会

令和6年7月24日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・バスの日の記念事業について
- ・その他

⑦ 岡山駅西口バスセンター運営委員会

第1回 令和6年9月24日（火）岡山県バス協会 会議室

- ・乗入れにかかる運営管理費について（再確認）
- ・西口バスセンター収支報告について
- ・西口バスターミナル内の走行について
- ・その他

第2回 令和7年1月23日（木）両備バス 会議室

- ・路線バス（リムジンバス含）運営管理費の見直しについて
- ・西口バスセンター収支報告について
- ・その他

⑧ 岡山市中心市街地の公共交通に関する検討委員会

第1回 令和6年4月18日（木）岡山県バス協会 会議室

- ・路面電車の岡山駅東口乗入に係る公共交通案内所の整備について
- ・第74回全国植樹祭におけるシャトルバス運行について
- ・その他

第2回 令和6年6月25日（火）岡山県バス協会 会議室

②と合同開催、議題は②と同じ

第3回 令和6年8月20日（火）岡山県バス協会 会議室

- ・岡山駅東口バスターミナル出入口での工事車両の出入りについて
- ・公共交通案内所のシャッター設置要望について
- ・岡山駅東口バスターミナル上屋整備の計画について
- ・その他

3. 業務の概要

（1）バス輸送改善事業

バス輸送の改善を図るため、県内各所のバス停留所整備を実施するとともに、ノンステップバス等の導入促進や利用者への運行情報提供を行ったほか、オリジナルマスキングテープやオリジナルノートなどの利用促進用配布グッズを作製しイベント等に対応するなど、輸送環境の改善及び輸送サービス改善に向けて主に以下の事業を実施した。

- ア. 岡山駅東口バスターミナルの運行状況をデジタルサイネージで表示する『えきバス時刻表』（岡山駅東西通路の新幹線改札口及び在来線中央改札口と駅東口バス案内所側面に岡山市が設置）の管理・運営を行い、遅延情報等も含めた運行情報の提供により、利用者の利便向上を図った。（交付金事業）
- イ. 岡山駅西口バスターミナルを発着する、高速バス、空港リムジンバス、岡山市北西方面路線バス及び貸切バスの安全対策並びに利用者サービス向上のため、バスターミナル及び待合所の適切な管理・運営を行った。（交付金事業）
- ウ. 老朽化している岡山駅東口バス案内所の雨漏り対策や三角柱の補修をはじめ、県内バス停整備等によりバス利用環境の向上に努めた。（交付金事業）
 - ・岡山駅東口バスターミナル上屋点検・清掃 1回
 - ・岡山駅東口バス案内所雨漏り修繕工事 1カ所
 - ・岡山駅東口バスのりば三角柱補強工事 1カ所
 - ・バス停上屋建替え工事の一部助成 1カ所
 - ・県内バス停標柱新設・補修 26カ所
- エ. 利用促進グッズとして紙コップ、エチケット袋、オリジナルノート、オリジナルマスキングテープを作製し、バス利用促進に努めた。（交付金事業）
 - ・オリジナルマスキングテープ 8,000個
 - ・オリジナルノート 3,500冊
 - ・紙コップ（貸切バス：シートベルト着用啓発） 175,000個
 - ・エチケット袋 100,000枚

オ. バス車内環境の改善のため、カスタマーハラスマント対策として車内啓発ポスターを配付、掲示しバス利用者への啓発に努めた。(交付金事業)

- ・車内吊りポスター（「これからも安心・安全なバスを運行していくためのお願い」）

B3版2種類（各510枚） 1,020枚

（2）安全輸送体制の確保

国の定めた「事業用自動車総合安全プラン2025」及び日本バス協会で策定した「バス事業における総合安全プラン2025」に基づき主に次の事業を実施した。

ア. 春、秋の交通安全運動及び年末年始の輸送等に関する安全総点検において、事故防止対策委員会を中心に、安全運行、事故防止対策等を中国運輸局岡山運輸支局、岡山県警察本部の指導と協力を得て、会員に周知徹底するとともに、交通安全活動に参画し広く交通安全を働きかけた。（交付金事業）

- ・山陽新聞朝刊への交通安全啓発 春・秋 2回
- ・交通安全ポスターの配付 880枚
- ・交通安全ポケットティッシュの配布 14,800個

イ. バス事故の3割を占める車内事故防止のための「車内事故防止キャンペーン」を7月に実施し、利用者への「ゆとり乗降」の啓発やバス運転者に「ゆとり運転」を呼びかけ、ポスター、チラシ等により啓発活動を行うとともに貸切バス利用者に対しシートベルト着用を促す取り組みを行った。

《チラシ配布依頼》

岡山県トラック協会、岡山県タクシー協会、JAF岡山支部（交付金事業）

- ・車内事故防止ポスター（中吊り） 396枚
- ・車内事故防止ポスター（待合等掲示用） 26枚
- ・紙コップ（貸切バス：シートベルト着用啓発）〔再掲〕

ウ. 運行管理業務の適切な実施、運転者の事故防止等を図るための各種講習等受講に助成を行い事故防止に努めた。（交付金事業）

- ・運輸安全マネジメント講習 56名
- ・運行管理者一般講習 345名
- ・運行管理者基礎講習 68名
- ・運行管理者試験事前講習 2回
- ・バスドライバー研修 40名
- ・運転者適性診断（一般・初任・適齢） 746名

エ. 健康起因事故防止のため脳ドック・心臓ドック及びSAS簡易検査の助成を行った。（交付金事業）

・脳ドック・心臓ドック助成	38名
・S A S簡易検査助成	129名
オ. その他安全対策を図るための教材配付等（交付金事業）	
・安全運転手帳（2025年安全運転のしおり）	2, 550冊
・運転記録証明交付	1, 100通
・整備管理者選任後研修資料	80冊
・バス事業者のための事故防止実技講習ノート(高速・貸切)	281冊
・バス事業者のための新・点呼ツール	175冊
・整備管理規程	90冊
・運行管理規程（貸切）	90冊
・一般貸切標準運送約款（営業所掲示用）	90枚
カ. 路線バスの添乗調査（交付金事業）	
乗客の安全性の向上、車内事故防止対策の強化及びサービス体制の促進を図るため、路線バスの運転状況を添乗により調査し、運転者指導を行った。	
路線バス添乗調査	10事業者 72回
キ. 交差点立哨調査	
岡山市内の主要交差点（柳川、郵便局前、相生橋西詰）において、路線バスの右左折時における状況を確認し、安全確保に努めた。5事業者×3箇所	
ク. 貸切バス事業の適正化を図るため、道路運送法の一部を改正する法律に基づき設立された『一般貸切旅客自動車運送適正化機関』へ納付する貸切バス事業者の負担金の一部を助成。（交付金事業）	66事業者
ケ. 日本バス協会において、貸切バス事業の安全性に対する取り組み状況について評価・認定し、利用者や旅行業者などに情報提供を行う「貸切バス事業者安全性評価認定制度」について、次の取り組みを行った。	
・申請事業者の訪問審査	13事業者
コ. 島根県と締結している原子力災害協定に基づき、原子力防災業務研修に参加し原発事故発生時の対応を確認した。	

（3）環境対策の推進

- ア. 安全を脅かし道路交通の秩序を乱すとともに、排出ガスによる大気汚染、騒音等の環境悪化の要因となる不正改造車を排除するため、強化月間（6月中）において、排除のための啓発、情報収集、従業員に対する指導、自主点検の実施を行い、積極的に排除に努めた。
- イ. 「バスの日記念事業」において、アイドリングストップ運動の実施など環境対策の推進に取り組んだ。

ウ. 貸切バス利用者向けにエチケット袋を作製配付し、環境美化の推進に努めた。〔再掲〕

(4) バス活性化事業の推進

- ア. 9月20日「バスの日」を中心にサービス向上運動を展開、優良乗務員表彰を行うなど、安全で安心なバス、人と環境にやさしいバス、便利で快適なバスとして社会に認識されるよう努めた。
- イ. 「岡山県道路交通渋滞対策部会」「岡山県道路利用者会議」などの会議を通じて、国、岡山県、警察本部、岡山市などに渋滞緩和対策について積極的に要請を行った。
- ウ. 「岡山県交通安全対策協議会」「岡山市交通安全対策協議会」などを通じ、バス輸送を円滑に推進するため意見を述べ、検討し、公共交通を活かした都市づくりの構築に協力した。
- エ. 「倉敷市地域公共交通会議」「赤磐市地域公共交通会議」に委員として参画し、公共交通計画に基づく事業や交通施策の推進に積極的に提言を行った。
- オ. バス利用促進として、バス協会主催イベントやバス事業者が参画するイベント等においてバス利用促進グッズを配布し、バス利用の啓発を行った。

(5) 運輸事業振興助成補助金の適切な運用等

- ア. 役員会、補助金運用委員会で協議し、県の認可を得て次の事業を実施した。

事 業 の 名 称	事 業 金 額
バス停留所整備事業	1, 675, 850円
輸送サービス改善事業	2, 888, 862円
安全運行対策事業	12, 592, 487円
維持運営管理事業	1, 484, 801円
合 計	18, 642, 000円

- イ. 日本バス協会の助成制度を次のとおり活用した。

事 業 の 名 称	数 量	金 額	備 考
運転者人材確保のための取組事例に対する助成事業	1 件	404,400 円	協会 HP 運転者募集情報サイト「BUS.きゅー」開設※
人と環境にやさしいバス普及事業	2 両	600,000 円	ノンステップバス
	2 両	200,000 円	衝突被害軽減ブレーキ装備車

地方路線バス及び貸切バス助成事業	2両	100,000円	地方路線バス 貸切バス助成
大型二種免許取得養成助成事業	8名	700,000円	二種免許取得
合 計		2,004,400円	

※日本バス協会助成事業と国土交通省経営改善支援事業【(7)】を活用して実施

(6) 各種イベントへの参画等バス利用促進

継続して開催される「おかやまマラソン2024」において、ランナー輸送、役員輸送、岡山駅と会場のシャトルバス運行等円滑な輸送に協力したほか、5月に岡山市内で開催された「第74回全国植樹祭」や岡山県北の広範なエリアで開催された「森の芸術祭 晴れの国・岡山」の実行委員会に構成員として参画し、来場者や関係者の円滑な輸送に協力した。

また、3月1日には瀬戸中央自動車道「鴻ノ池サービスエリア（上り）」において本州四国連絡高速道路株式会社とともに「バスまつり 2025 in 鴻ノ池SA」を開催。家族連れなど約2千4百人の来場があり、当協会でもブースを出展した。また、バス事業者6社がバス車両の展示やグッズ販売などを行い、来場者に向けてバス利用の促進とバス事業のPRを行った。

(7) 運転者確保対策の推進

- ア. 運転者不足に対応し運転者の確保に向け、国土交通省の補助金により岡山県バス協会ホームページに運転者募集情報サイトを開設するとともに、厚生労働省の助成金により「バス運転体験会&就職フェア」を開催した。
- ・バス運転者募集情報サイト「B U S . きゅー」開設（岡山県バス協会HP）
令和6年12月20日（金）公開
 - ・バス運転体験会&就職フェア開催
令和7年1月19日（日）開催 倉敷自動車教習所

【国庫補助金の活用状況】

補助金名称	金額	事業概要
交通 DX・GX による経営改善支援事業 〔国土交通省〕	117,000円	協会 HP 運転者募集情報サイト「BUS.きゅー」開設※
令和6年度働き方改革推進支援助成金 (団体推進コース) 〔厚生労働省〕	1,016,000円	バス運転体験会&就職フェア開催

イ. 退職予定自衛官を対象とした再就職説明会に参加したほか、岡山労働局主

催の人材確保対策推進協議会の構成員として国・県・他業種団体等と情報共有、意見交換を行った。

- ・令和6年度岡山運輸支局等による業種説明会（退職予定自衛官対象）参加
　　令和6年7月19日（金）陸上自衛隊日本原駐屯地、三軒屋駐屯地
　　※対象業種はバス、タクシー、トラック、自動車整備
- ・自衛隊合同企業説明会（退職予定自衛官対象）参加
　　令和6年9月17日（火）イオン岡山（岡山運輸支局のブースに参加）
- ・岡山労働局人材確保対策推進協議会
　　第1回 令和6年6月12日（水）
　　第2回 令和7年3月21日（金）

（8）陳情・要望等について

バス事業の振興、安全性の確保、環境対策、バリアフリー対策、渋滞対策等を円滑に遂行するため、バス関係諸制度の見直しや予算及び税制などのか、喫緊の課題である運転者不足や燃料高騰等に関し、関係機関に次のような要望を行った。

- ア. 令和6年9月2日、岡山県教育委員会、岡山県総務部長、市町村教育委員会、県内小中高等学校長（PTA会長）あて、「学校行事における貸切バスのご利用について（要望）」を提出（送付）し、運転者不足の中でコロナ後の需要回復を見据え、学校行事の平準化による貸切バスの安定的な提供に理解を求めた。
- イ. 令和6年11月15日、自由民主党岡山県支部連合会岡山県議団の「令和7年度岡山県予算編成に関する各種団体個別懇談会」において、陳情書を提出し、次の事項について要望した。

【予算編成等に関する要望】

乗合バス路線の維持、運輸事業振興助成交付金制度の継続及び拡充、貸切バスの輸送に関する予算の拡充、物価高騰・燃料高騰への対応、バス輸送サービスの改善、バス事業の環境対策の推進、バス運転者の確保対策等の推進、カスタマーハラスマント対策の推進

【税制に関する要望】

適用期限の延長及び拡充、自動車関係諸税の負担軽減、中小企業投資促進税制の延長、外形標準課税の適用拡大によるバス事業者の負担増への反対

- ウ. 令和6年11月25日、公明党政策要望懇談会において、公明党岡山県本部に「予算・政策要望書」を提出。要望事項は前記イ. と同じ
- エ. 令和6年12月24日、交通関係四団体（中国地方鉄道協会、岡山県バス

協会、岡山県タクシー協会、岡山県旅客船協会）連名で岡山県知事あて「『物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金』による公共交通事業者へのご支援について」を提出し、利用減、燃料価格をはじめとした諸物価高騰の中、支援メニューに示された地域交通の確保・維持、観光事業への支援を求めた。

オ. 令和7年1月21日、観光関係三団体（日本旅行業協会岡山県支部、全国旅行業協会岡山県支部、岡山県バス協会）連名で、岡山県教育庁あて、「修学旅行等の実施時期の柔軟な検討のお願いについて」を提出し、運転者等の不足により旅行手配が困難な状況になりつつある中、貸切バスや宿泊施設等の安定的な提供のため、学校行事の平準化に理解を求めた。

（9）その他

- ア. 乗合バス車内ポスター掲示、営業所へのポスター掲示・チラシ配付等による行政等の、啓発・広報等への協力
 - ・不正軽油対策ポスター
 - ・クールチョイス
 - ・踏切事故防止キャンペーン
 - ・愛の血液助け合い運動
 - ・いじめ防止啓発標語ポスター
 - ・不正ガソリン110番に係るチラシ
 - ・不正改造車を排除する運動
 - ・ベビーカーキャンペーン
 - ・高速道路等における各種規制等
 - ・山陽女子ロードレース
 - ・ウォームビズ県民運動
 - ・高齢者障害者等用施設等の適正な利用の推進に向けたポスター
 - ・予防救急ポスター
 - ・おかやま桃太郎まつり
 - ・おかやまマラソン2024
 - ・こどもまんなかマナーアップ県民運動
 - ・自衛官募集ポスター
- イ. バス関係法令・通達等の周知
- ウ. 各種会議への参加
- エ. 統計資料等の作成配布
- オ. 日本バス協会、中国バス協会事業の推進及び協力
- カ. 新型コロナウイルス感染症についての情報収集と各種支援制度・助成制度

等についての積極的な情報提供

※事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。